

# 飯山市 SDGs 推進方針

## SDGs とは

SDGs(Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標))は、2015年9月の国連サミットで採択された、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標。17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。

本市では、令和2年6月に策定した第2期総合戦略の重点テーマとして「SDGsの取組み」を掲げ、地方創生の推進に当たり、他の自治体や民間団体等との情報交換及び連携を図るとともに、基本目標に関連するSDGsを位置づけ、持続可能な地域づくりを目指すこととしています。



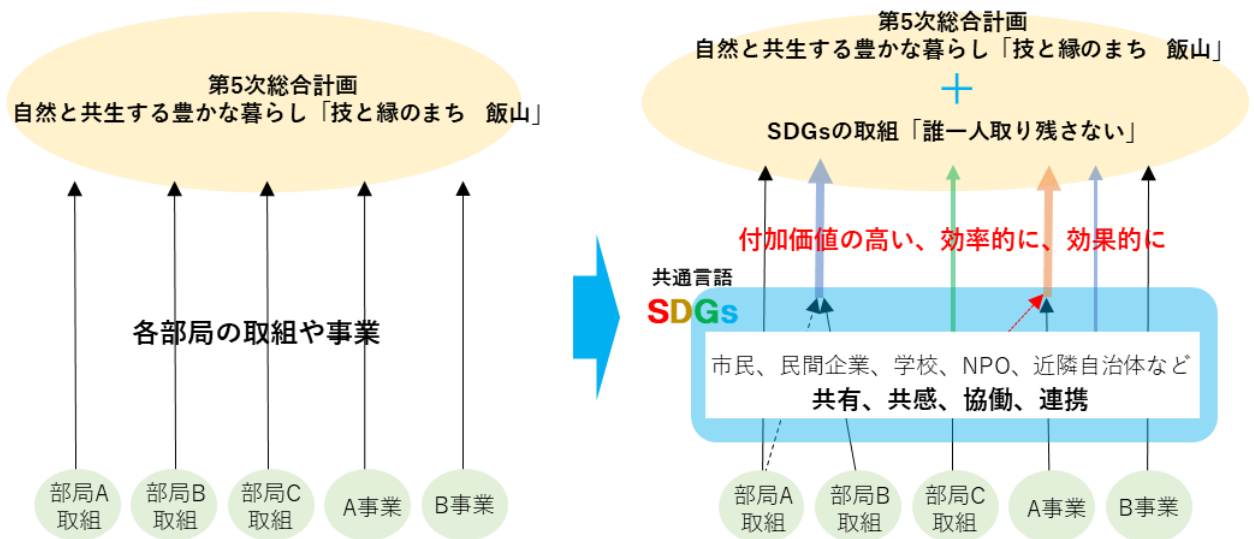
〔SDGs ウェディングケーキモデル(ストックホルム・レジリエンス・センター所長作成)〕

17のゴールはそれぞれ大きく3つの階層に分類され、それらが密接に関わっている。

# 1 飯山市における SDGs 推進の考え方(整理)

- SDGs の取組み「包摂性(誰一人取り残さない)」は自治体の理念と一致しています。
- SDGs は世界共通言語であり、行政のみならず、市民、民間企業、学校及び NPO などそれぞれの立場で、できることから始められます(すでに始まっています)。
- 特に民間企業は事業計画に SDGs を取り入れるなど確実にその概念が広がっています。
- 目指す方向は一致しているため、市民や民間企業と共有、共感、協働、連携しやすく、付加価値の高い、効率的で効果的な取組みや事業につながる事が期待できます。
- 市のみならず、市民や民間企業等が一丸となり SDGs の取組みを積み上げていくことにより、「SDGs×まちづくり」としてブランド化が図られ、移住希望者や民間企業等にとって「選ばれるまち」になる事が期待できます。

## <SDGs × まちづくりのイメージ>



- SDGsは、経済・社会・環境の三側面に資する総合的で幅広い分野の取組みを網羅しています。まずは、SDGsの枠組を使って既存の政策・施策・事業を整理・点検するところから始めます。

## <SDGs の活用のイメージ>



## 2 当面の推進方針

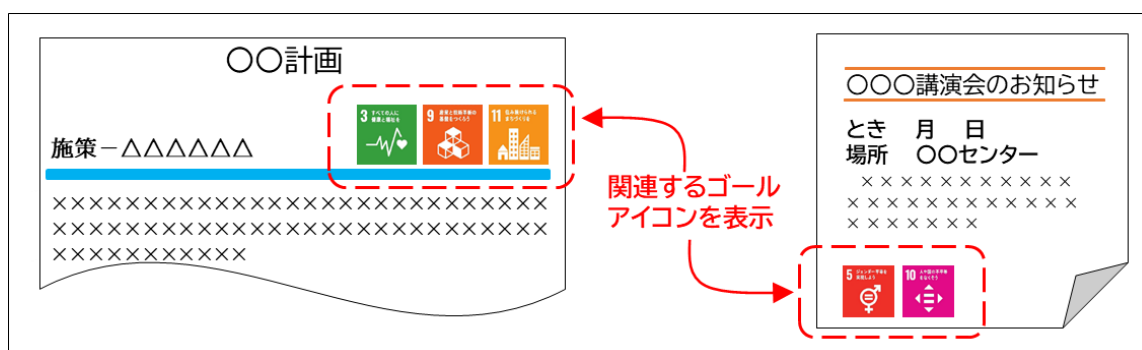
### (1) 推進体制

SDGsの推進においては、総合計画に基づく政策や各種事業を通じて行うため、庁議を「飯山市 SDGs推進本部」と位置づけ、SDGsに関する整理・点検及び部局横断的な取組みを図ります。また、新たな総合計画の庁内検討組織「(仮称)庁内アイデア会議」において、SDGsの推進に関するアイデア出しを行います。

### (2) 政策や事業を SDGsの枠組みに整理及び SDGs アイコンを活用

SDGsの枠組みを使って、既存の政策・施策・事業を整理するとともに、市民、民間企業及び各種団体等へ SDGs を普及するために、各部局が定める計画や事業を実施する際には、SDGs の 17 のゴールの関連するアイコンを活用することとします。

<例>

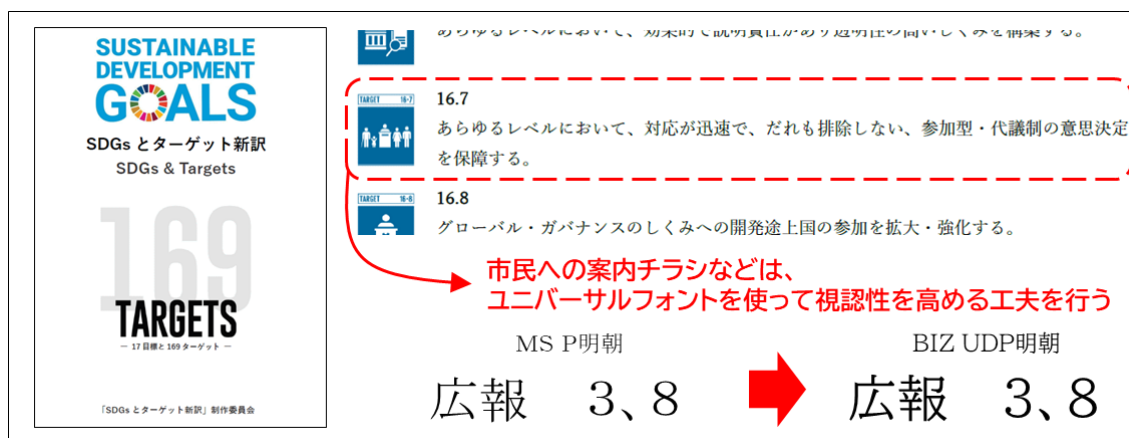


### (3) 政策や施策に SDGs の視点を導入

SDGs の 17 のゴールには、具体的な達成手段等が記された 169 のターゲットが設定されており、多様な分野を網羅しています。

各種事業や取組み等に、SDGs の視点を導入し、政策の点検・底上げを行います。

<例>



<市の広報誌は令和 2 年 4 月から取り入れている>

#### (4) 普及啓発活動

庁内のみならず、市民や民間企業等に普及啓発活動を行うため、イベントや会議等様々な場を活用し、SDGsに関する理解の深化と取組みに対する機運の醸成を図ります。

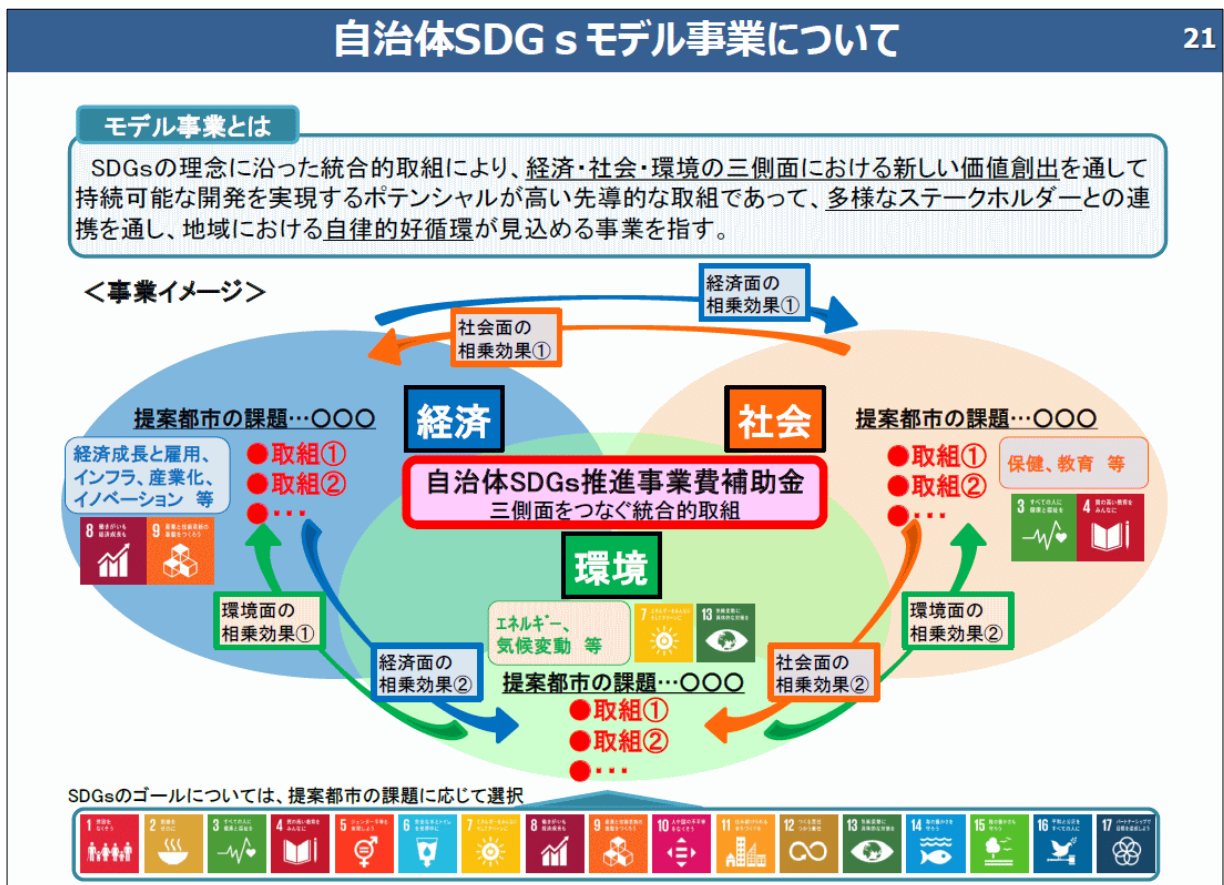
#### (5) ステークホルダーとの積極的な連携

SDGsを推進するに当たり、市民や民間企業及び各種団体等、様々なステークホルダーと積極的な連携を図っていきます。

### 3 中・長期的な取組み

「SDGs 未来都市」へ

SDGsの理念に沿った統合的な取組みを進めます。



[出典:内閣府地方創生推進室(2020年1月)]

#### 改訂履歴

年月日	内容
令和3年8月27日	策定